

第5回 設備サポートセンター整備事業シンポジウム

設備サポートセンター整備事業を どう成長させるか

～設備サポート活動の先に見えてきたものと立ちはだかるもの～

日時 平成31年1月24日(木) 13:30～18:10

場所 岡山大学創立五十周年記念館

【シンポジウムHP】 <http://fspp.kikibun.okayama-u.ac.jp/symposium>

参加費無料

- ・1月24日(木) 13:30～18:10 シンポジウム
- ・1月24日(木) 18:30～20:00 情報交換会
- ・1月25日(金) 10:00～11:30 施設見学

参加は1月10日(木)までWEB申込で
<http://fspp.kikibun.okayama-u.ac.jp/registers/form>



文部科学省「設備サポートセンター整備事業」の採択を受け、教育研究設備の共同利用体制構築に積極的に取り組む全国各地の大学が一同に会し、「設備共同利用、研究体制強化」に関する課題を解決するための情報交換・情報共有、そして整備事業の発展に資する提言を行います。

シンポジウムプログラム

開会の辞 13:30～

岡山大学 学長 榎野博史

基調講演 13:40～

【共同利用・共同研究体制の
強化・充実について(仮題)】

講演者：文部科学省研究振興局学術機関課

依頼講演 14:10～

【岡山県工業技術センター活動紹介】

講演者：岡山県工業技術センター 応用技術部長
窪田真一郎 氏

ポスタープレビュー 14:40～

富山大学／京都大学／山口大学

ポスターセッション 15:10～

- ・設備有効利用システム：北海道大学／千葉大学／東京医科歯科大学／名古屋工業大学／山口大学／筑波大学
高知大学／九州大学／宮崎大学
- ・技術人材の育成：富山大学／金沢大学／京都大学／神戸大学／岡山大学
- ・学外・学内連携：東京農工大学／鳥取大学／群馬大学
広島大学／東北大学／大阪大学

パネルディスカッション 16:45～

【設備サポートセンター整備事業をどう成長させるか】
～設備サポート活動の先に見えてきたものと
立ちはだかるもの～

パネリスト：文部科学省研究振興局学術機関課／岡山県工業技術センター／宮崎大学／金沢大学／東北大学
ファシリテーター：岡山大学

閉会の辞 18:05～

岡山大学 理事・副学長 竹内大二

主催：岡山大学 URL:<http://www.okayama-u.ac.jp/>

お問合せ：自然生命科学研究支援センター 設備・技術サポート推進室

(TEL) 086-251-8745

(Email) SCO_Symp@okayama-u.ac.jp

